

湊川相野学園「学園の新型コロナウイルス感染防止への取り組み」

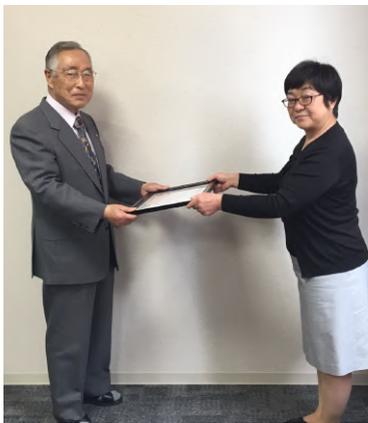
今回の新型コロナウイルス感染防止に対応すべく、2020年2月28日に学園危機管理規程に基づき、理事長を本部長とする対策本部を立ち上げました。学園関係者はもちろんのこと同居する家族について、感染の予防から陽性反応が出た時までを想定し、学園としてのフローチャートを作成し、チェックリストや報告書提出の仕組みを作り周知しました。

4月23日には、各校種の養護教諭を始め感染症対策に中心的に対応する教職員約30名に対し「新型コロナウイルス感染症対策研修会」を学園本館206教室で、参加者の間隔をあけて開催しました。講師は、看護師として現場経験のある湊川短期大学の静和美准教授、西川央江教授にお願いし、感染症について、細菌とウイルスの違い、感染源、感染経路、感染予防についてまで多岐にわたる講習内容でした。また、各校種から事前に出された質問について個別の対応策の説明もあり、予定時間を超える充実した研修となりました。

兵庫県が特定警戒地域に指定される中、学園全体のコロナ対策が功を奏してくれることを願い、一日も早く平常に戻ることを切に祈ります。(文責 事務局長:堀 忍)



湊川短期大学「大前先生に名誉教授称号授与」



湊川短期大学地域連携センター長・三田市地域子育て支援センター長でもある前短大学長 大前 衛先生が令和2年4月30日、湊川相野学園浅井理事長より名誉教授の称号を授与されました。

この称号は、湊川短期大学において多年にわたる教育上・学術上著しい貢献に対してのもので、学園創立101年目にして30人目の称号授与です。大前先生に今のお気持ちを聞きました。

「名誉ある称号に恥じない生き方を心掛けます。50有余年が終わって、全国に散っている卒業生に思いを馳せるとき、教え子はやっぱり私の大切な財産です。今、改めて気付きました。」とのことです。おめでとうございます。



附属北摂中央幼稚園「5月末まで特別保育となった幼稚園」

例年は子どもたちと苗植えをしますが、今回はそれが出来ません。

5月15日、例年お世話になっている波豆川地区で、ソーシャルディスタンスを配慮しながら、教職員だけで田植えと芋の苗植えを行いました。



非常勤教員とはひと月半ぶりに出会い、元気な様子とステイホームの疲弊感も少し感じました。

秋の収穫は是非子ども達と一緒にに行けることを願っています。

